

凡事徹底 野間中だより

平成27年12月10日
第220号
野間中学校



12月4日～10日は人権週間です。

毎年12月10日を最終日とする1週間（12月4日から同月10日まで）を、「人権週間」と定めており、その期間中、各関係機関及び団体の協力の下、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、全国各地においてシンポジウム、講演会、座談会、映画会等を開催するほか、テレビ・ラジオなど各種のマスメディアを利用した集中的な啓発活動を行っています。

人権週間にあたり、11月30日（月）の生徒朝礼で寺田校長は、全校生徒に人権について考えるよう講話を行いました。



校長 寺田 眞一

私たち日本の社会には、自由に生きていく権利があります。しかし、その権利をかなえるためには、条件があります。他人の幸福を妨害しないという条件です。自分と仲良くない人に、あるいは考え方の違う人に、人種や国の違う人に暴力、暴言、無視などをすることは許されません。その人の幸福を奪う権利はありません。

昔の中国の人は言いました。「心ここに在らざれば、視れども見えず、聴けども聞こえず、食えどもその味を知らず。」心がくもっていると、美しいものや素晴らしいことが目の前にあるのに、気づけない。美しい言葉や音がしているのに、感じられない。食べたり飲んだりしているのに、その良さを味わえない。そんな意味でしょうか。

私たちの物の見方は、その時その時の心の状態で大きく変わります。周りの人を見る目も同じです。他人のほんの一面を見て、「あの人は嫌いだ。」と決めつけるなど、小さな思い込みが「心の目」をくもらせます。その時、その人の良いところや長所、そして相手の思いも「視れども見えず」の状態になります。

例えば、「あの人は頑固で人のことを聞かないで困る」と思った人が、別の人の目で見ると、「あの人はまじめで正直、曲がったことをしない信用できる人」であったりします。例えば、「あの人は、暗くてあいさつしても声が聞こえないくらいだから私のことも嫌いなんだ」と思っていた人が、「たまたま悩みがあって元気が出ないとき」だったり、「自分に自信がなくて、本当はあなたと仲良くなりたいたいの、うまくそれを伝えられないだけでとても優しい人」だったりします。

人は一人一人違います。だれ一人同じ人はいません。人が自分と違うことを知り、他人の良さをきちんと認められる大人になると良いです。

今週の末から1週間、人権週間です。人権については、今、いじめの問題が世の中で話題に上がっています。いじめによって自殺する子どももいます。皆さんには、いじめの加害者にも被害者にもならない、自殺という最悪の選択をしない子どもたちであってほしいと願っています。

おしまいに、「青い鳥」という小説からの一節を紹介します。

「人をふみにじって、苦しめるのがいじめ。人を苦しめていることに気づかず、苦しめて叫んでいる声を聞こうとしないのがいじめ。いじめは自分に刃向かってこない相手としか成り立たない。」

だれかを苦しめてまで、自分が強くなる必要などありません。



（校長講話より抜粋）

< 3学期のおもな予定 >

12月22日（火）2学期終業式

2月 3日（水）野間中入学説明会

17日（水）～19日（金）

1月 7日（木）3学期始業式

1・2年生学年末テスト

14日（木）～18日（月）

17日（水）公立推薦入試

3年生学年末テスト

3月 4日（金）第69回卒業式

27日（水）～29日（金）

7日（月）8日（火）公立一般Bグループ入試

3年生個人懇談会

10日（木）11日（金）公立一般Aグループ入試

28日（木）私立推薦入試

24日（木）修了式

2月 3日（水）～5日（金）

私立一般入試



冬休みに向けて

生徒指導主事 森下 功一

冬休みが近づきました。冬休みにはクリスマスやお正月など生徒たちが楽しみにしているイベントがあります。生徒たちが、安全で有意義な冬休みを過ごすため冬休み前に下記の内容に基づいて事前指導を行います。ぜひ保護者の方々だけでなく、地域の皆様方にもご承知おきいただき、家庭・地域・学校で共に子どもたちを見守る環境づくりを進めてまいりたいと思います。ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1 進んで取り組もう！

- ①「いつでも どこでも だれにでも」気持ちのよいあいさつをしよう。
- ② 家族の一員として役割をもち、進んで家の手伝いをしよう。
- ③生活のリズムを整え、健康づくりにつとめよう。
 - ・早寝早起きに心がけ、朝食は必ず食べよう。
 - ・進んで体をきたえよう。
 - ・外から帰ったら手洗い・うがいをしよう。
- ④地域の行事に進んで参加しよう。



あいさつ運動

2 気をつけましょう！

- ①いつ、どこへ、誰と、何時に帰るのかを伝える。(保護者が責任をもってください)。
- ②児童・生徒だけの夜間の外出や外泊をしない。
- ③人通りの少ない所での一人歩きを避ける。
- ④知らない人にはついて行かない。誘われたら大声で助けを求める。
- ⑤事故や危険なことがあったら、近くの人に助けを求める。
- ⑥不審なものを見つけたら、触れずに大人へ知らせる。
- ⑦交通安全に心がける。
 - ・道路は、左右を確認してから横断する。(飛び出しをしない)。
 - ・自転車は一列走行、ヘルメットを着用する。
- ⑧火遊びや線路など危険な場所での遊び、エアガンを使った遊びを絶対にしない。
- ⑨用事がないのに公共施設へは立ち入らない。施設に入る場合は、許可を得る。
使用後は、きちんと後片付けをし、お礼を言う。
- ⑩SNSで悪口を書き込んだり、誤解される言い方をしたり、軽はずみな行動をしない。



野間中ケータイ利用の凡事徹底
5カ条



有意義で楽しい冬休みにしましょう。みなさんよいお年を！

第2回学校保健委員会

11月27日(金) 期末試験終了後、第2回学校保健委員会を行いました。今回は保健委員会からの野間中生の身長・体重の推移や病院にかかった件数などが報告されました。

その後、みはま歯科クリニックの榊原知緒里先生より「虫歯にならない方法とは？」というテーマで講演をしていただきました。歯みがきの方法、鼻呼吸の大切さ、「あいうべ体操」などについて、プレゼンテーションやアニメーションを見て、大変分かりやすく学習しました。



↑保健委員会のみなさん

資源物回収ご協力ありがとうございました。

11月17日(火)に取り組んだ資源物回収で229,948円の収益がありました。この資源物回収の収益金は部活動費などの教育活動の一助にさせていただきます。



お詫びと訂正

「野間中だより」をご愛読いただきありがとうございます。前号219号にて、音楽「和楽器」の授業の記事で、楽器提供・ボランティア指導をいただいている和楽器サークル「藤武会」さんの表記が一部間違っておりました。「藤竹会」さんではなく、正しくは「藤武会」さんです。お詫びを申し上げ訂正いたします。「野間中だより」に関するご感想やご意見がございましたら、編集部までお寄せください。

野間中だより編集部 nomajh_dayori@yahoo.co.jp